



春を待つ

木曾へ



**White
Identity**

kancolle fan book

6





HARU WO MATSUKISO HE

・ご挨拶・

お久しぶりです。
お風呂本です。
お楽しみいただけたらと思います。

・登場人物・

木曾



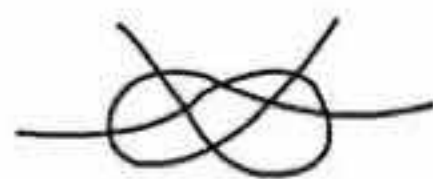
意外と内気な雷巡の女の子。
遠方の支部から二か月ぶりに
帰ってきた。

提督

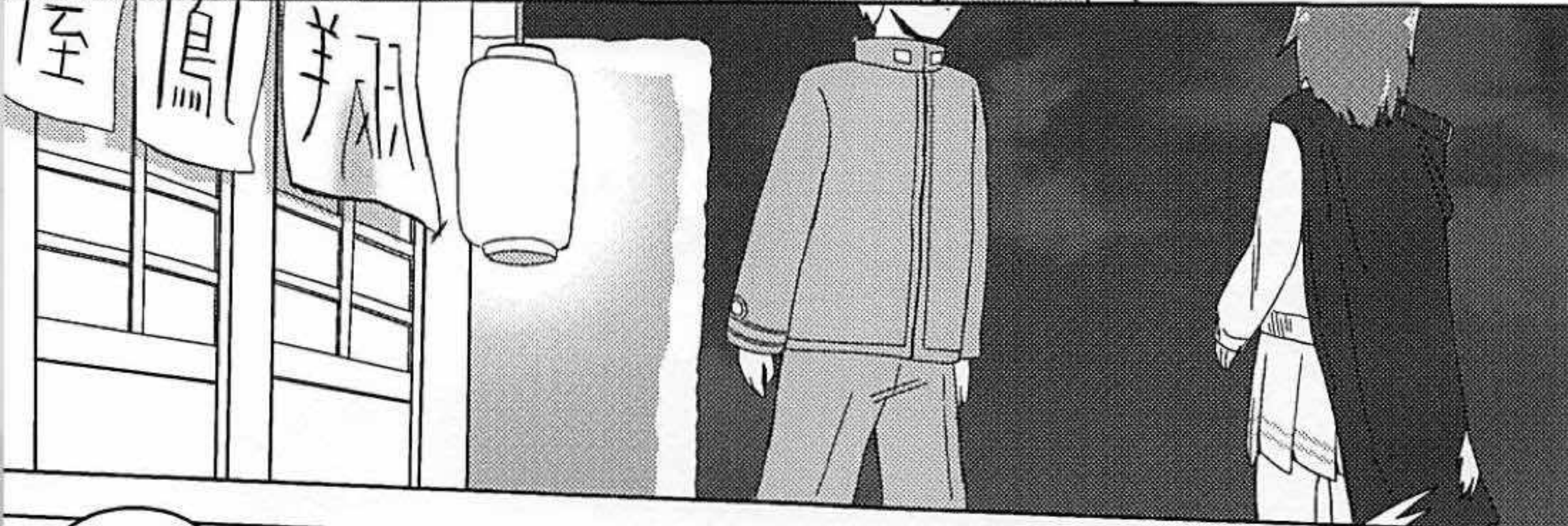


階級は大佐。
府に戻った木曾のため
打ち上げを開催。

ケツコン済み



※本書はNo03木曾が好き、04木曾をつれて、05明日木曾が泣かないように、
の続きですがお話は本ごとに完結しています。



「私が府を去ることになったら、
どう思いますか？」

皆悲しんで枕を濡らすだろうねって
提督の答えは吹きかけたが
同感だとも思ったよ


この府にいれば
誰だって世話になってるし
やっぱりそうなっちゃうと思うよ

府を去るって何か
あったんだろうか？

上から指示があることもないし
退職役って話になるだろうから…
今の現状に不満があるとか？


轟沈の心配も
ないと思うし……

話し方は急ぎの相談って
感じではなかったし



ポジティブに考えるなら
パートナーが見つかったとか？

僕らみたいな例があるから
寿退役？する艦も出てくると思う



艦娘の退役…
まだ前例は少ないけど

徐々にケースは
増えていくと思う

じきに春が来るように
深海棲艦との戦いも
いつかは終わるから…

その後のことも
考えないと
いけないね

それじゃあ
今日もお疲れ様

あれ提督
今日は帰らないのか？

なら提督
……その

今日は仮眠室で
休むよ

今日俺出撃なくて
入渠まだなんだ
よかったら……



2週間前提督が上層部と
かけ合ってくれたおかげで
こうして府に帰ってこれた



何かあったの？



あの状況から救ってもらって
とても感謝してるんだ
だからせめて背中くらい
流させてもらえないかと思って

ケツコンしてから
夢に見てたから
素直に嬉しいよ



府内にこんな浴室が……



風呂の蓋をあげている



府の風呂は両方
艦娘用に
回してるから……



本来は一人用だから
狭くて……その……

……



とりあえず……
どうしようか
座る？



裸を見せ合うのは
初めてじゃないけど

明るい結構
恥ずかしいな……

何だぞ
ミタの……

カ
ア
ア





そう？
男も髪に優しくしないと
後々怖いもので…

フフ…
なるほど



提督は
髪洗うの上手いんだな



……!
!?

ありがとう
交代しよう



……



この背中が
このの府を
背負っているん
だな……

こうして
背中向けられるの
初めてだなんて

……
どうした？



やっぱり
艦娘の入渠とは
違うものなのかな？

高速修復剤込みの
入渠は何とも言えない
不思議な感覚にはなるがな……

そうなんだ

疲れをほぐしたり
リラックスしたり……

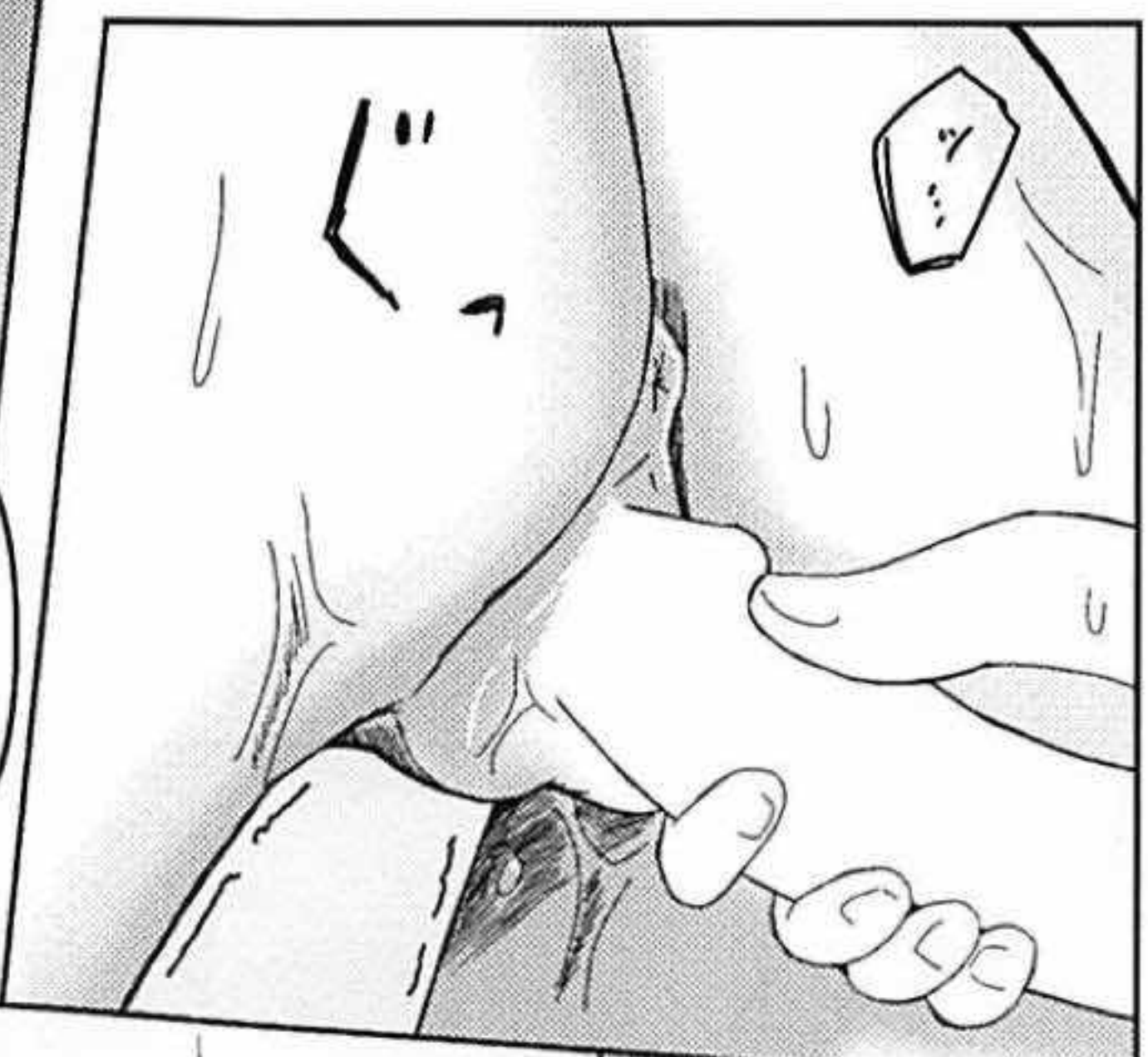
修復剤の有無以外は
変わらないと思うぞ







足滑らせない ようにね...





こうして触れ合っている
と生きてる
張りを実感する…



ちゅ
ちゅ



きっとその感触が…
幸せの正体なのかもしれないね



心の隙間を
満たしていくんだ

暖かく柔らかい感触が
俺の世界を一変させて

そろそろ
出ようか

ああ

あとがき

どうもこんにちは
初めましての人は初めまして。
御宮内です。

今回もなんとか本が作れました。
今回は時間があつたはずなのに
またギリギリ入稿です……。
次回しにする癖を何とかしたい。

看病シチュエーションか、
お風呂シチュエーションで
悩みましたが布団でスるのは
前回したので後者に行ってみました。

お風呂はトイレや自分の部屋と
並んでプライベートな空間なので
すごく大変でした。
些細なことでも気になって
なんでもかんでも調べて描きました。
最初に洗うのは身体？頭？
スカートやブラの畳み方は？
そもそも体は何で洗う？
タオル？スポンジ？

身体を洗う時は石鹸派で
ボディソープなんて
使ったことなかった……。
何気なくやってきたことなので
調べると意外と勉強になりました。
気軽にそういうことが開ける
異性の知り合いがほしい……。

なんとなくですが
そろそろこの本會シリーズも
近いうちに一旦区切ろうかと
思っております。
それまで本會と提督の青春を
見守っていただけたらと思います。

この度はお手に取ってくださりありがとうございます。
SNSで感想を書き込んでくださる方、いつもありがとうございます。
印刷所様、いつもお世話になっております。
御宮内という人物に関わった全ての方々に
この場を借りて、お礼申し上げます。

それでは、またいつか。



どんなに遠くても君の願いは叶う

春を待つ本曾へ

C94 2018/08/10

発行:WhiteIdentity

発行者：御宮内 (Pixiv:8502034・Twitter:@AngstromDayo)

連絡先：yuzukiiwasawa01@yahoo.co.jp

印刷所：(株)ポプルス





春を待つ本曾へ

White Identity No. 06

